

八幡小学校の名前のうつりかわり（学区の変化）

学校名	年号	備考（学区のうつりかわり）
仮義校	明治6年（1873年）	2月設立
第二中学区第三十二番小学生立学校	明治6年（1873年）	10月、学区が決まる。牛立村・中野村の2村が学区に
学区拡大→	明治10年（1877年）	五女子村、中野外新田村が加わり、4村が学区に
第二十一小学区野立学校	明治15年（1882年）	牛立村・中野村が合併し野立村に 五女子村・二女子村が合併し、八熊村に
学区拡大→		野立村・八熊村（五女子村の部分）・中野外新田村の3村が学区に
第十学区尋常小学校野立学校	明治20年（1887年）	八熊村の全域が学区になる。また、西古渡村が加わる
学区拡大（最大）→		野立村・八熊村（全域）・中野外新田村・西古渡村の4村が学区に
	明治22年（1889年）	野立村・八熊村（全域）・中野外新田村・西古渡村が合併し八幡村になる 八幡村1村が学区に（大きさは変わらず）
愛知郡八幡小学校	明治25年（1892年）	校名変更でついに「八幡小学校」となる。（八幡村1村が学区であることは変わらず）
愛知郡八幡尋常高等小学校	明治38年（1905年）	校名変更
名古屋市八幡尋常高等学校	大正10年（1921年）	校名変更 八幡村は名古屋市に編入し、分離していくつかの「町」になる
学区縮小→	大正14年（1925年）	八熊尋常小学校が分離、臨港線以東と高蔵小学区の一部を併せ、八熊小学区となる
学区縮小→	昭和10年（1935年）	野立尋常小学校が分離、八幡小学区の南東部とともに、八熊小学区、船方小学区の一部を併せ、野立小学区となる（野立小学区の一部は後に大宝小学区になる）
学区縮小→	昭和13年（1938年）	昭和橋尋常小学校が分離、八幡小学区の南西部と小碓小学区、常磐小学区、船方小学区の一部を併せ、昭和橋小学区となる
名古屋市八幡国民学校	昭和16年（1941年）	校名変更
名古屋市立八幡小学校	昭和22年（1947年）	校名変更（現在に至る）
学区縮小（現在に至る）→	昭和40年（1965年）	学区の一部を分離、八幡小学区の北部が露橋小学区となる

※ 実は、ナゴヤ球場、露橋スポーツセンターもかつては八幡小の学区だったようです。